

500mL

オキシドール消毒用液「マルイシ」

<使用上の注意続き>

3. 使用上の注意

投与経路：外用にのみ使用し、内服しないこと。

使用時：

- (1) 眼に入らないよう注意すること。入った場合には水でよく洗い流すこと。
- (2) 易刺激性の部位に使用する場合には、正常の部位に使用する場合よりも低濃度とすることが望ましい。
- (3) 深い創傷に使用する場合の希釈液としては注射用蒸留水か滅菌精製水を用い、水道水や精製水を用いないこと。

4. その他の注意

長期大量経口投与によりマウスの十二指腸に腫瘍の発生が認められたとの報告がある。



キャップ：PP
 ボトル：PE
 ラベル：PET

使用后、フィルムをはがしてキャップをはずした後、空容器を図のようにして折り目を外側に押しつぶして下さい。
 (つぶした後は元に戻りません。)



C-1

開封日 年 月 日

500mL

外用殺菌消毒剤

オキシドール
消毒用液「マルイシ」

Oxydol Disinfectant Solution [Maruishi]

日本薬局方

オキシドール

※GS1 コードは反対側の面に表示しています。

製造番号

使用期限

販売 ニプロ株式会社
 大阪市北区本庄西3丁目9番3号

製造販売元

大阪市鶴見区今津中2-4-2

500mL

オキシドール消毒用液「マルイシ」

2019年1月改訂(第3版)

*2016年9月改訂

日本標準商品分類番号	872614
承認番号	21900AMX01461
薬価収載	2007年12月
販売開始	2015年5月
再評価結果	1983年4月

貯法：遮光し、30℃以下で保存。

使用期限：3年6ヵ月(表示の使用期限を参照すること。)

注意：〈配合禁忌〉酸化剤、還元剤、アルカリ性により分解する。

●禁忌(次の部位には使用しないこと)

瘻孔、挫創等本剤を使用しただけに体腔にしみ込むおそれのある部位
 [空気塞栓を起こしたとの報告がある。]

*●組成・性状

1. 組成

過酸化水素 3%v/v
 及び添加物として氷酢酸、アセトアニリド、エテ酸ナトリウム水和物、エタノール 含有。

2. 性状

無色澄明の液で、においはないか、又はオゾンようにおいがある。
 本品を放置するか、又は強く振り動かすとき、徐々に分解する。

酸化剤又は還元剤と接触するとき、速やかに分解する。

アルカリ性にするとき、激しく泡だてて分解する。光によって変化する。

pH：3.0～5.0、比重 d_{20}^{20} ：約1.01

*●効能・効果

創傷・潰瘍の殺菌・消毒

外耳・中耳の炎症、鼻炎、咽喉頭炎、扁桃炎などの粘膜の炎症

口腔粘膜の消毒、齦齶及び根管の清掃・消毒、歯の清掃、口内炎の洗口

500mL

オキシドール消毒用液「マルイシ」

*●用法・用量

創傷・潰瘍：原液のままあるいは2～3倍希釈して塗布、洗浄する。

耳鼻咽喉：原液のまま塗布、滴下あるいは2～10倍(耳科の場合、時にグリセリン、アルコールで希釈する)希釈して洗浄・噴霧、含嗽に用いる。

□ 口腔：口腔粘膜の消毒、齦齶及び根管の清掃・消毒、歯の洗浄には原液又は2倍希釈して洗浄・拭掃する。口内炎の洗口には10倍希釈して洗口する。

●使用上の注意

1. 重要な基本的注意

長期間又は広範囲に使用しないこと。

2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

(1) 重大な副作用

空気塞栓(頻度不明)：

空気塞栓を起こすことがあるので、循環動態に異常を認めた場合など空気塞栓が疑われる症状がみられた場合は、速やかに本剤の使用を中止し、適切な処置を行うこと。

(2) その他の副作用

口腔(頻度不明)：

運用により口腔粘膜を刺激することがある。

<使用上の注意続く>